

群馬報

# まえはし

8月 15日

昭和50年(1975年)

部16円)

第578号

発行・前橋市役所／編集・総務部秘書課／毎月1日・15日／昭和35年7月14日第3種郵便物認可



## 秋近し 敷島公園の朝



○ とじて保存しておいてください いつかまた お役にたつことと思ひます



○：日中の気温は、まだかなり高いが、立秋（八日）を境に、朝夕の気温は下がりはじめ、八月も十五日ともなると、どことなく秋へ向かう気配を感じられるきょうこのごろ。水の流れ、雲の色、風の音に、微妙な季節感がこもるの

も、ふしげなもの。  
○：そんなん、ある日の敷島公園地の朝。松並木のかげから、口笛が聞えてくる。自転車に乗った少年たちの一人が、朝の光をあびて近づいてくる。クルマをシャットアウトした園内の朝は、ことのほ

か、静けさに満ちている。ときおり、補助グランドの方から黄色い鳴声がとぶ。少年たちが、野球の練習をしているらしい。風に乗って、河川緑地の方からも子どもたちの声。敷島公園に続く利根川畔にも、月見草の花も盛りを過ぎて秋涼の季節が近づいている。

（前橋市史第三卷）

# 近づく嵐風シトズ

## 予測できぬ地震

9月1日は  
防災の日

正十二年のこの日、午前十一時五十八分、マグニチュード七・九という強震が関東地方を襲いました。ちょうど屋の食事とき、火を使う家庭が多く、地震後発生した火災が被害を大きくし、大東京を火の海に包みました。死者九万九千人、行方不明四万三千人、家屋の全壊十二万八千戸、半壊十二万六千戸、焼失四十四万七千戸といえます。この悲しむべき大きな災害を忘れず、国民ひとりひとりが災害に対する心がまえなどについて日ごろから備えと反省を深めて日として、九月一日が「防災の日」として定められています。

＊　＊　＊



いざというときに備えて——（昨年の利根川原での防災訓練）

# 地震

くので、あわてて出口や階段に殺到しない④責任者の指示にしたがうなどが当面の注意点。

ころにおく——などが、必ず必不可少のことです。

次には、災害対策のなかで最も重要なものは、『人命尊重』を基準とした、安全な場所への『避難』でしょう。避難の指示は、半鐘サイレン、広報車などによってらせられますが、現場では消防署係者や警察官の誘導に従ってください。特に、おとしより、子ども病人等は早めに避難させること大切です。携帯品は、最少の手数物にまとめましょう。

等が、いざというとき使えるようになります。  
このように、市では當時、防災体制を固めていますが、これは市民のみなさんの協力がなければ十分な効果をあげることはできません。自分たちの生命、財産は、といつても自分たちで守るといふ心がまえで、ふだんから災害に備えましょう。

# 9月1日は 防災の日

とき、自動車を運転しているときなどに、地下街などにいるときなどに予測されます。いずれの場合であわてず、冷静にといつてもちゃんと無理かも知れませんが、一吸置いて気持を落ち着けて行動することが大切です。

# 8月の市税

## 市・県民税 第2期 国保税 第3期

●あらかじめ、しておくこと  
①家のなかで身をかくすところ  
外の避難場所をきめておく②名  
え、年齢、住所、血液型をかいた  
札を用意しておく③懐中電灯、  
ランジスター・ラジオの置く場所  
きめておく④貴重品は常に一か  
にまとめ、家庭全員に知らせて  
くがなどあげられます。

正しい情報をつかむこと  
大きな地震があると、ラジオや火災などについての放送があるので、正しい情報をつかんで、マにまどわされないようにする

# 前橋まつりの ミス職場の華



## 観光協会発売のレコード

八月十二日、市水道会館ホールに、市内の各種団体等の代表者百十人が集まり「前橋市冠婚葬祭簡素化運動提唱会議」が行われました。これは、最近特に華美になりつづける冠婚葬祭を、新生活運動の一環として全市民の理解と協力のもとに簡素化していくこうという趣旨のもので、まず、その第一歩として「お返し辞退運動」をすすめようというものです。提唱会議では、(1)弔問は名刺、香典は千円以内(2)香典のお返しは一切行わないーーを具体的な「提唱会議申合わせ事項」として決め、各団体、機関、町内自治会を通して、大きな「市民運動」として盛り上げていくことになりました。



## 冠婚葬祭簡素化運動

### スタート

### 12日・提唱会議ひらく

「提唱会議」は、実践団体として各地域団体、職域団体、職場団体を中心とした①各界、各層を結集し、全市民運動とする②それぞれの団体から積極的に個人にまで浸透させることとし、この趣旨を徹底させるため、③「市広報をはじめ機関紙・新聞等に呼びかけの趣旨を掲載」「広報に実践事例を紹介」「香典袋を配付(原価で)」「参考資料や事例集を作成配付する」などを中心としてすめていくことをきました。

十二日の「提唱会議」に集ったのは、市、市議会をはじめ、行政委員会、社会福祉協議会、地区婦人会連絡協議会、消費生活安定推進会議、新生活運動推進委員会、商工会議所、農業会議所、地

協、同盟、小中学校PTA連合会、連合青年団、防犯委員会、農協協議会、青年会議所、ロータリークラブ、ライオンズクラブなど

の代表者・役員など百十人。当日、市長、議長のあいさつの

### 各町で実践活動盛ん

#### ひろがる「簡素化」の輪

新生活運動の一環として、冠婚葬祭の簡素化運動が各地でひろがっています。

上朝倉町(小屋康治自治会長)、幡島町(関口重雄自治会長)、若町一丁目(長岡太郎自治会長)、若町二丁目(長張知郎自治会長)、表町一丁目(土屋孝吉自治会長)、表町二丁目(長張知郎自治会長)、野中町(館野喜代見自治会長)、勝沢町(横山正次自治会長)、小神明町(長岡次雄自治会長)、端氣町(高井健吉自治会長)、五代町(桝原武自治会長)、鳥取町(樋口久司自治会長)、小坂子町(小林安義自治会長)、嶺町(田中芳雄自治会長)、金丸町(書上守一自治会長)など、それぞれ町内こぞっての実践活動にはいっています。

特に芳賀地区では、「芳賀地区自治会連合会」で「簡素化」を申し合わせ、祝袋、香典袋をそれぞれ六千枚ずつ一括印刷、公民館に用意して必要な人はこれを使う、とういうことにしています。

各町内の実践活動は、順次広報紙に紹介していくことにしますが、今回は、八月一日から新しく町内

で「簡素化」を申し合わせ、実行

十世帯に配付、町内の全家庭へ理

話しています。

市議会各派代表者会議において  
市議会での  
虚礼廃止申合せ

市議会では七月十九日の各派代表者会議で「虚礼廃止」の申し合せを行い、全議員が八月一日からこれを励行しています。申し合せの全文は次のとおり。

一、寄付的行為は行わないこと。

一、葬儀に花輪は贈らないこと。

一、香典、病気見舞等は一律千円とし、お返しは辞退すること。

申し合せました。

新生活運動の趣旨にのっとり、次

のとおり厳にこれを励行するよう

一、新聞、雑誌、その他広告はこれを廃止すること。

一、新聞、雑誌、その他広告はこれも廃止すること。

昭和五十年八月一日

前橋市議会

あと、国領町二丁目自治会長の長岡太郎さん、上朝倉自治会長の小屋康治さん、新生活運動協議会委員長の書上守一さん、婦人会連絡協議会副会長の桜井ムメさんなどの実践報告や意見発表があり活発な意見がわざされました。

古くて新しい問題である「冠婚葬祭の簡素化運動」。過去においても何回か取り上げられてきたものの、全市的にはなかなか慣習化されなかつた運動ですが、今回の呼びかけは、まず実行可能なもので、相互に実益のあるものからとて、他の面にもひろげていくといふ考え方です。市民のみなさんの理解と協力で、運動の輪が大きくなりがつていくことが期待されます。

――この運動に対するあなたの

意見、こ要望がありましたら、市

社会教育課内新生活運動係(電話

32局六五三八)へお知らせください。

唱会議では、この成果をみて、遂に他の面にもひろげていくといふ考えです。市民のみなさんの理解と協力で、運動の輪が大きくなりがつていくことが期待されます。

――この運動に対するあなたの

意見、こ要望がありましたら、市

社会教育課内新生活運動係(電話

秋の夜の勉強会

# 市民講座

## 受講者募集



人間の魅力  
評論家・俵 萌子  
9月26日(金)

冒險と人生  
プロセキヤー・三浦雄一郎  
9月29日(日)

医学と科学  
東京医大名誉教授・同がん研究事業団理事長・原 三郎  
10月4日(土)

心づかい・心くばり  
医学博士・塩月 正雄  
10月15日(水)

各界の第一線で活躍中の権威者を招いて実施する市民講座は十九回を迎え、市民のための魅力ある文化事業として定着しています。

こども、九月二十二日から六時三十分から三時三十分まで、毎回後六時半から八時まで、群馬会館ホールでひらかれます。市民一般、ならびに在勤・在学の人たちが受講できま

す。受講希望者は、九月一日午前九時から直接中央公民館で受け付けています。所定の申込用紙に記入の上、受講料二百円を添えて申し込みは受け付けを。電話での申し込みは受け付けかねます。定員は先着三百人まで。

＊＊＊＊＊

中央公民館では、成人学校第三期の受講者を次のとおり募集します。みなさんで受講ください。

①着付（昼の部・夜の部）＝九月五日から十月七日まで、毎週火・金曜日午後一時三十分から三時三十分まで。対象は、市内に在住、在勤する十八歳以上の人（在学中の人は除く）。講師は久保繁造さん。定員五十人。

受講希望のかたは、八月二十九日午前八時三十分から受け付けますから、手数料一百円を添えて、夜の部が午後七時から九時まで。対象は、市内に在住、在勤する十八歳以上の女性（在学中の人は除く）講師は吉田寿子さん。定員は各六十人。

②美術（洋画の基本）＝九月五日から十月七日まで、毎週火・金曜日午後一時三十分から三時三十分まで。

## 成人学校3期生募集 中央公民館

講師は前橋高校教諭、岡庭征人さん。材料費全額分千円。定員二十人。

③書道＝九月三日から12月24日までの毎週水曜日。講師は上毛写真連盟理事長、宮崎三郎さん。材料費全額分千円。定員二十人。

④茶道＝九月4日から12月18日までの毎週木曜日。講師は草月流、豊島香穂さん。材料費一ヶ月五百円。定員二十人。

⑤華道＝九月4日から12月18日までの毎週木曜日。講師は草月流、大島宗寿さん。材料費一ヶ月五百円。定員二十人。

⑥着付＝九月12日から12月5日までの毎週金曜日。講師は山野愛



一本の絵筆に心をこめて—美術講座

### 勤労青少年ホームで各種教養講座

#### 写真・書道・料理など

写真

書道

料理

市勤労青少年ホームでは、二十歳以下の勤労青少年を対象に、次のとおり教養講座をひらきます。

①写真＝9月8日から12月15日までの毎週月曜日。講師は上毛写

真連盟理事長、宮崎三郎さん。材料

費全額分千円。定員二十人。

②書道＝9月3日から12月24日までの毎週水曜日。講師は高崎調理士専門学校、石黒協さん。材料費一ヶ月五千五百円。定員三十人。

③茶道＝9月4日から12月18日までの毎週木曜日。講師は高崎調理士専門学校、石黒協さん。材料費一ヶ月五千五百円。定員三十人。

④華道＝9月4日から12月18日までの毎週木曜日。講師は草月流、大島宗寿さん。材料費一ヶ月五百円。定員二十人。

⑤華道＝9月4日から12月18日までの毎週木曜日。講師は草月流、豊島香穂さん。材料費一ヶ月五百円。定員二十人。

⑥着付＝9月12日から12月5日までの毎週金曜日。講師は山野愛

### 親子理科教室での珍しい石集め



子流、大和さわ子さん。材料費一ヶ月五百円。定員二十人。

時間は、いずれも午後六時三十分から八時三十分まで。

受講希望のかたは、八月二十五日から三十日まで（毎日午後一時から受け付け）に、所定の申込用紙に記入し、材料費を添えて、市勤労青少年ホーム（電話52局）〇五〇〇へ申し込んでください。ただし、毎週火曜日は休館です。

＊＊＊＊＊

### 生物教室「バスに乗って秋の草をとりにいこう」

九月七日(日)午前九時から午後三時まで。（雨天の場合は中止）

場所は、富士見村十二山付近。対象は小学校四年生以上中学生まで四十人。講師は前橋高等学校教諭、小暮市郎さん。

費用は無料。当日暮市郎さんは帽子、水筒、弁当、雨具、筆記用具、ビニール袋を用意し、林・草地に入れます。

参加希望者は、八月三十一日（日）午前九時から受け付けますから、直接来館して申し込んでください。

から、直接来館して申し込んでください。

＊＊＊＊＊

### 児童文化センターだより

九月十三日(土)午後五時三十分から七時三十分まで。当日が雨天・曇天の場合は十四日とし、十四日が雨天・曇天の場合は講議を行います。対象は小学校四年生以上中学生まで四十人。講師は市立女子高校教諭、菅野重也さん。受講料は無料。当日は、筆記用具、カメラ・レリーズ（持っている人）を用意してください。

参加希望者は、九月六日(土)から受け付けますから、電話または直接来館して申し込んでください。定員になりしだい締め切ります。

八月十七日から行います。

＊＊＊＊＊

### モニターの声から

人混みの中で、ヒジがぶつかり

あつたとき、「あら、すみません」と、雨降りの通り道で傘がぶれた

ら「ああ、失礼」と、交差点で先に通過するときは、「お先に……」

と——日本人は、いつ頃からこうした「詫び」のあいさつをしなくなつたのだろうか。

こちらが「詫び」のあいさつをしようものなら、「このヤロー、ぶつかったな！」という眼でにらまされるのがオチ。一度、日本の外へ出たとき、この簡単な、しかし実行するには勇気の必要なあいさつを失いた場合、必ず軽蔑の眼で見られるのがオチ。

これまで、日本の外へ出て、日本親子、家族づれで車で図書館へ出かけるのが夢のこと。現在では、車利用が常識であるかどうかは論外としても、図書館へは車でなければ親子、家族で行けないの

だけ。幸い市立図書館は市

の中心部に位置していて、市内外各地からのバスの便もそれほど不便ではない。また周辺には駐車場

は、車利用が常識であるかどうかは論外としても、図書館へは車でなければ親子、家族で行けないの

だけ。幸い市立図書館は市

の中心部に位置していて、市内外各地からのバスの便もそれほど不

便ではない。また周辺には駐車場

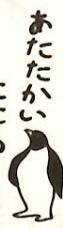
は、車利用が常識であるかどうかは論外としても、図書館へは車で

なければ親子、家族で行けないの









## 今月の市民朝市

31日・立川町商店街で

今月は、三十一日(日)午前七時から九時までの二時間、立川町大通り商店街(千代田町)で開きます。朝のひととき、ご家族づれ、ご近所お誘い合つてみなさんでお出かけください。当日自家用車で来られるかたは、違反駐車のないようご注意ください。

### 各町内でも朝市

#### 散歩がてらにぜひ

●若宮町四丁目<sup>1</sup> 8月24日(日)  
午前7時から9時まで、飯玉神社西隣り広場で、大利根町<sup>2</sup> 8月24日(日)午前7時から9時まで、大利根町地内で

●天川大島原町<sup>3</sup> 8月24日(日)  
午前7時から9時まで、斎場東側の広場で。

### 暮らしのメモ

今日は、「油のよしあし」についてお知らせします。

夏になると、どこのご家庭でも夏バテを防ぐため、油を使った料理が多くなります。そこで油の「よしあし」を見分ける方法として、次の方法があります。

◇手にとつてみて……

油は、それぞれの原料によって独特のにおい・風味をもつています。

●現金二千九百十三円<sup>4</sup> 五代町五

七一、閑野重雄さんから。

●現金三万円<sup>5</sup> 鬼泉町甲五七一、武田富夫さんから交通遺児のために。

●衣類十点<sup>6</sup> 六供町三一四六、本間けいさんからたき老人へ

●衣類十二点<sup>7</sup> 六供町一、本間恵子さんから。

●現金五十万円<sup>8</sup> 荻窪町二二三八

十九、本間憲さんから市立図書館へ。

●現金一万円<sup>9</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金二千九百十三円<sup>10</sup> 五代町五

七一、閑野重雄さんから。

●現金三万円<sup>11</sup> 鬼泉町甲五七一、武田富夫さんから交通遺児のために。

●衣類十点<sup>12</sup> 六供町三一四六、本間けいさんからたき老人へ

●衣類十二点<sup>13</sup> 六供町一、本間恵子さんから。

●現金一万円<sup>14</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金五十万円<sup>15</sup> 荻窪町二二三八

十九、本間憲さんから市立図書館へ。

●現金一万円<sup>16</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>17</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>18</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>19</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>20</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>21</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>22</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>23</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>24</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>25</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>26</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>27</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>28</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>29</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>30</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>31</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>32</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>33</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>34</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>35</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>36</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>37</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>38</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>39</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>40</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>41</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>42</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>43</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>44</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>45</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>46</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>47</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>48</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>49</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>50</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>51</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>52</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>53</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>54</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>55</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>56</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>57</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>58</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>59</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>60</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>61</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>62</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>63</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>64</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>65</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>66</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>67</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>68</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>69</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>70</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>71</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>72</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>73</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>74</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>75</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>76</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>77</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>78</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>79</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>80</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>81</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>82</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>83</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>84</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>85</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>86</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>87</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>88</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>89</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>90</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>91</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>92</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>93</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>94</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>95</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>96</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>97</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>98</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>99</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>100</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>101</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>102</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>103</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>104</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>105</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>106</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>107</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>108</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>109</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>110</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>111</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>112</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。

●現金一万円<sup>113</sup> 大手町二丁目十三十五、小寺恭子さんから。